

(臨床研究に関する公開情報)

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 3D ワークステーション更新が画像作成時間に与える影響

[研究責任者] 診療放射線部 緒方翔吾

[研究の背景]

当院では呼吸器外科からの依頼で、手術前の画像として肺動静脈の撮影および、3D 画像作成を行っています。現在の画像処理装置は zystation2 (アミン株式会社) を使用し、肺動静脈の 3D 画像を作成していますが、被ばく低減も考慮し 1 相撮影 (※1) によって撮影された画像で 3D 作成を行うため、撮影タイミングによっては画像処理に時間を要する場合があります。今回、血管造影装置の更新に合わせ、新しい画像処置装置である REVORAS を血管造影室へと導入しました。

そこで本研究では、当院で過去に撮影された画像を用いて、2 つの画像処理装置の性能を・肺動静脈の認識能力・画像作成にかかる時間の 2 点から比較を行います。この研究を行うことにより、肺癌術前 3D 画像の作成時間の削減や他検査への人的、時間的充足が期待できると考えます。

(※1) 一度の撮影で、肺動脈と肺静脈に CT 値差をつけて撮影する方法。

[研究の目的]

当院で肺癌の手術前に撮影された画像から、2 つの画像処理装置性能を肺動静脈認識能力と 3D 作成時間の 2 点で比較することを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2024 年 7 月 1 日から西暦 2025 年 6 月 30 日までに長崎医療センター診療放射線部で造影肺動静脈撮影の 3D 作成の依頼があった方

●研究期間：倫理審査委員会承認日から西暦 2026 年 3 月 31 日まで

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：身長、体重、造影剤の使用量

肺癌術前造影 CT 画像

●検体や情報の管理

カルテ情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

診療放射線部 診療放射線技師 緒方 翔吾

電話番号：0957-52-3121（代表）